

# 野沢温泉スキー場リフト建設のあゆみ

2019.12.14(Sat)~2020.5.31(Sun)

History of Nozawa Onsen Ski Lift Construction

日本には現在500箇所以上のスキー場があるといわれており、リフトはスキー場にはなくてはならないものとなっています。国内初のスキーリフトは、昭和21年(1946)、米駐留軍向けに北海道藻岩山、志賀高原丸池に建設されました。しかし、これらのリフトは進駐軍専用のゲレンデにかけられたもので、一般の人は利用できませんでした。民間用のスキーリフトは、昭和23年(1948)草津温泉天狗山ゲレンデに、昭和25年(1950)に赤倉中央スキー場、池の平スキー場、野沢温泉スキー場にそれぞれ建設されました。その後全国のスキー場に数多くのロープウェイ、ゴンドラ、リフトが建設されました。野沢温泉スキー場では、ピーク時30基を超えるリフト・ゴンドラが架設されました。そして2021シーズン新型のゴンドラリフトが誕生します。本展では、野沢温泉スキー場の昭和25年(1950)12月、第1リフト建設以来70年、延べ80基に及ぶスキーリフト建設をふりかえります。

## 野沢温泉観光絵はがきより



第1リフト



第2リフト



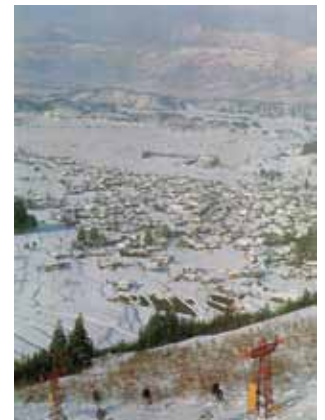
第3リフト



第4リフト



上ノ平ステマグリフト



第6リフト



Jバーリフト



第16リフト

## スキーリフト搭乗券

昭和25年、1回20円から始まったリフト搭乗券。毎年デザインを変えて平成9年のICチケット導入まで制作されました。

